

報道関係者各位

ニュースリリース

2017年4月20日

株式会社グローバルニュートリショングループ

株式会社クロスボーダーエイジ

日本製サプリメントの中国進出の判断をスピードアップする
「中国保健食品 届出・登録（認可）事前診断・調査サービス」の提供開始について

株式会社グローバルニュートリショングループ（本社：東京都豊島区、代表取締役：武田猛 以下 GNG）は、株式会社クロスボーダーエイジ（本社：東京都千代田区 代表取締役：春山祥一 以下 CBA）とともに、中国において急成長する保健食品（日本の保健機能食品に該当）市場にむけた日本製サプリメントの進出判断をスピードアップするために、成分およびパッケージ、添付文書・販促資料などを、中国の法規および過去に登録済みの製品データ等に照らして診断し、中国当局の認可プロセスが不要で販売可能になる届出（備案）型に該当するかを診断してフィードバックする「中国保健食品 届出・登録（認可）事前診断・調査サービス」を開始しました。中国保健食品業界で著名な申請支援シンクタンク：庶正康訊（北京）商务咨询有限公司（以下庶正康訊）と連携し、現地の拠点がなく中国語を理解する人材がいない、中国の制度に詳しくない日本企業でも利用できるよう、事前のレクチャーから資料の翻訳、診断後のサポートも含めたサービスをご提供致します。

中国においては、中間層の増大と健康意識の高まりを背景に、保健食品市場が毎年 10%以上の成長を続けており、中国保健協会市場工作委員会によると 2015 年でその市場規模は 1750 億元（2 兆 9750 億円）に達し、さらに今後も大きく伸長することが見込まれています。さらに 2015 年に施行された新食品安全法により保健食品制度が整備され、特にビタミン・ミネラルなどの製品については、日本では栄養機能食品から OTC 医薬品（第三類）に分類されるビタミン剤まで、個々の企業の判断による届出（備案）型となり、当局への登録・認可を伴うコストと時間が大幅に短縮されることとなりました。一方で、新制度の動向の変化が激しく製品個々の正確な判断基準がわかりづらいことから、多くの日本企業にとって新制度の利用はまだ普及しておらず、インバウンドや越境 EC で中国人消費者に人気のある日本製品も、正規ルートでの中国市場進出は本格化していません。

この課題を解決するため、GNG はインテージグループの中国・アジア向け健康食品事業担当者が独立し設立した「社内発ベンチャー」である CBA とともに、CBA の提携先である庶正康訊が内外の企業に向けて提供している「保健食品申請リスク評価診断サービス」を日本企業様向けに再構築致しました。庶正康訊は中国の健康食品企業に、これまでゼロリスク・ゼロ遅延のソリューションを提供し 2,000 件以上の実績を持っており、豊富な申請経験と独自のデータベースから有効な判断

とアドバイスを導きます。さらに届出が可能と判断できた場合には、その後の書類作成から販売チャネルの紹介による迅速な上市ができるようにワンストップで支援することができます。製品が届出の対象として不適合であった場合、その不適合であった成分の基準が変わったときには通知するなどの診断後サポートも行いますので、日本企業は、自社のどの製品がすぐ中国で上市できるかを事前に判断することが可能になり、中国市場への展開を描きやすくなります。

GNG は、健康食品業界に特化したコンサルティング会社として北米、欧州、アジア地域に関する多数のプロジェクトを実施し、クライアントを国際的にサポートしてきました。これまで規制の壁が高くマーケティング戦略に至る手前で断念することが多かった中国市場にむけて、CBAを通じて実績豊富な庶正康訊と組むことにより、上市しやすい製品を事前に特定することで、多くの企業が時間とコストを節約し、より確度の高い事業展開を可能に致します。CBA はこれまで培った中国保健食品業界とのネットワーク、および中国語・日本語の双方で丁寧な翻訳・通訳能力とマーケティング感覚と専門性を持つ「クロスボーダー人材」育成に取り組んできた成果を踏まえて、精度の高い日中コミュニケーションをサポートし、業界の交流・発展に貢献します。

本サービスの詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 グローバルニュートリショングループ

担当:梶川 典子

TEL 03-5944-9813

E-Mail:Mail:info@global-nutrition.co.jp